

菱みず

社報 2020.1.1

Winter Vol.81

HISHIMIZU



Contents

- 2 | ごあいさつ
代表取締役社長 水谷 成彦
- 3-6 | **ナノコンポジットシリーズ 魅力と評価**
- 7-8 | 現場紹介
サラヤ株式会社
- 9-12 | 私たちのお得意さま
販売店様「株式会社植松塗料店」 代表取締役社長 植松 正樹 様
施工店様「有限会社グッドジョブ」 代表取締役 金澤 伸也 様
- 13 | 技術通信
水系カスタムシリコンが生まれ変わる?!
- 14 | TOPICS
2020年 パートナー施工店様勉強会・新製品発表会 告知
- 15-18 | 塗装実績

表紙説明

サン・ピエトロ大聖堂 (バチカン市国)

世界最大級の教会堂建築でカトリック教会の総本山。カトリック教会の伝承によれば、サン・ピエトロ大聖堂はもともと使徒ペトロの墓所を祀る聖堂とされる。北に隣接してローマ教皇の住むバチカン宮殿、バチカン美術館などがあり、国全体が『バチカン市国』としてユネスコの世界遺産（文化遺産）に登録されている。（Wikipediaより）

ごあいさつ



水谷ペイント株式会社
代表取締役社長

水谷 成彦

あけましておめでとうございます。

昨年、新しい天皇が即位され、元号も令和になりました。新時代を迎え社員一同一丸となり、お客様の発展に貢献できるよう、頑張ってお参りたいと思います。

昨年の「8月九州北部豪雨」、「台風第15号、19号」の被災者とそのご家族並びに関係者の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

最近の異常気象、地震などにより、日本においてビジネスをする上でリスクが増大しています。弊社は2011年5月よりBCP委員会(BCPとは「事業継続計画」の意)を発足し、全社を挙げて活動を強化して参りましたが、今後はさらに厳しくなる環境に対応すべく、気を引き締めて活動して参ります。

米中貿易協議の行方、香港・韓国の政情不安、英国のEU離脱問題は日本と世界の経済に重大な悪影響を及ぼすリスクがあります。また、中東情勢の緊迫化は塗料製造業にとって重要な原料である原油およびナフサの供給・価格に悪影響を与えます。東京オリンピック、大阪万博後の経済情勢も不透明です。国内市場は少子高齢化の波がさらに高くなり、競争激化が予想されます。

このような環境下、塗料メーカーに最も求められる課題は、環境に優しい付加価値のある新製品の開発に他なりません。弊社は技術部および基礎研究室をあげて、今後も独自の製品開発を行って参ります。

昨年、ナノコンポジットWは発売15周年を迎え、拡販キャンペーンに加え、シーリング面への追随性能を向上させた新タイプを6月に発売しました。結果、昨年のナノコンポジットWの販売実績は20%近い増販を達成することができました。ナノコンポジットシリーズ

最高級版のナノコンポジットFも全国的に広くご使用いただいております。これもひとえにお客様のご愛顧の賜物と感謝いたします。

一昨年4月に発売した屋根用塗料の「ルーフピアノ」は塗装物件をこなしながら、お客様より高いご評価をいただき順調に市場に浸透しています。世界初の水系2液硬化システムである「システムM」の技術をさらに進化させ、新規水系塗料の開発を進めてまいります。

今年、創業98年を迎える弊社は、100周年に向かって中期経営計画を策定しました。スローガンは3つの「C」です。CHANGE、CHALLENGE、CO-OPERATIONの3つです。最優先課題としては最新鋭の基幹系コンピュータシステムの導入で、現在プロジェクトを実施しています。新システムによりお客様へのサービス向上と業務の効率化を目指します。

今年も2月および3月の全国の新製品発表会では新製品とあわせて、当社の塗料・樹脂開発のトレンドと基本的概念を説明させていただきますので、是非ご参加くださるようお願い申し上げます。

以上



ナノコンポジットシリーズ 魅力と評価



2004年に「ナノコンポジットW」を発売開始。その後、市場のニーズにより防カビ・防藻性に特化した「ナノコンポジットW防藻+」、耐久性を上げた製品としてフッ素樹脂を使用した「ナノコンポジットF」が誕生した。ナノコンポジットシリーズは産学官連携プロジェクトによりつくられ、共同特許を取得、科学技術の発展において非常に権威のある「井上春成賞」と「工業技術賞」をW受賞。さらに経済産業省より安全で耐久性があるという報告を受けた。

そして15周年を迎えた2019年の春より、**無機分が高い特長を活かしたまま柔軟性を上げ、シーリング面上でも割れにくく対応**できるようになった。

今なお進化を続けるナノコンポジットシリーズについて、その魅力と評価を聞いた。

ナノコンポジットWへビーユーザー様の声



『近所のお宅が塗替えしたんだけどテカテカなの！うちはテカテカになるのはイヤだわ…でも艶消しの淡い色って汚れそうですね…』そんなお施主様の声に何とか応えようと“艶消しで汚れにくい塗料”を探していた時に出会ったのがナノコンポジットWでした！

お客様に喜んで頂きたいから、当社ではマットな仕上がりがきれいが長持ちする“ナノコンポジットW”“ナノコンポジットF”を採用しています！

株式会社マーブル 代表取締役 石井 賢 様

使い始め当初は艶を抑えて耐候性が良いという事から、リシン・かき落しやマンションエントランスなどのマットな雰囲気を要求される所に施工してきました。

塗料自体の被りも良く、タッチアップなども出にくく、施工しやすい事から職人さんからも評判が良いです。

ジョリパットの戸建てが流行り、その塗替えでも施主様から高評価を得ています。シーリング上で割れる点も改善されてきたので、更に安心感が増して使いやすくなったと思います。



株式会社ケントワン 代表取締役 木村 秀雄 様



外壁塗料を選定する際に、一番気にしているのが仕上がります。ナノコンポジットWの3分艶でありながら落ち着いた品のある仕上がりと、表面が滑らかで汚れが付きにくいという所が非常に気に入っています。

今現在、この金額でこの性能の塗料は他にはありません。ついでに、最近では無機系塗料となったのでさらに売りやすい塗料になりました。今後も積極的に使用していきたいと思います。

株式会社佐倉産業 代表取締役 羽良 昌之 様

ナノコンポジットは、塗り直したときによくあるテカテカした感じにならず、新築同様に落ち着いた仕上がりになり、また施工してから数年経過されたお家も見たい目がとてもキレイだとお客様に喜んで頂いております。

私たち施工店にとってお客様と長くお付き合いをしていくうえで、お客様からの施工後の満足度が非常に高いことがこの塗料を使う最大の理由です。



明和工業 代表者 洞淵 史貴 様



ナノコンポジットの塗料は、艶消しですがムラが出来にくいところがいいです。自然な風合いになり、新築に戻ったような仕上がりになるので、お客様から好評をいただいています。他社との差別化もでき、お客様からの満足度が違い、やってもらってよかったと喜んでもらっています。

株式会社MYリフォーム 代表取締役 日吉 政樹 様



有限会社 アークスコープ

一級建築士 代表取締役
石丸 信明 様

グリコハウスについて

敷地が、志摩半島の先端で三方を英虞湾、太平洋、黒山に囲まれた自然豊かな場所にあることから、「1粒で3度おいしい」＝「グリコハウス」と名付けられました。周辺には海水浴場やキャンプ場があり、非日常を楽しむ別荘として建築されました。普段は学生の合宿場所などにも使用されています。

Q. 今回ナノコンポジットW防藻+をご採用いただいた経緯を教えてください。

まず、新築時に艶消し白色塗料をオーナーが希望され、ナノコンポジットWを使用しました。竣工後15年ほど経過し、今回塗り替えを行うことになりました。オーナーがナノコンポジットWを気に入っておられたことから、再度同じ塗料を採用するつもりでしたが、経年変化により、廻りの植物から飛来する苔や藻が外壁に付着していましたので、更に機能をアップし、防藻性に特化したナノコンポジットW防藻+で塗り替えを行いました。

Q. 設計士の観点から石丸先生が思うナノコンポジットの魅力はなんですか。

第一に、ナノコンポジットシリーズの魅力は何と言っても『艶がない』というところです。艶がない塗料を使用した壁はお寺などの建物に使われている漆喰をイメージさせ、上品な印象を与えますので、デザイン的に優れていると言えます。

第二の魅力は、低汚染性です。グリコハウスの建つ場所は、黒潮の影響で湿気が多く、建物の周りには木が生い茂り、亜熱帯のような環境です。沖縄やハワイのような雰囲気のある場所、というイメージしやすいかと思います。黒潮の流れに突き出た半島の先端ということもあり、普段から風が強く、ヤマモモの実や植物が建物に頻りに当たって汚れやすいことに加え、湿気が多いことから藻が発生しやすい環境です。以上のことから、敷地条件的には、外壁塗装にとっても、かなり過酷な場所です。そのため、通常ならば艶消し塗料よりも比較的汚れのつきにくい艶有り塗料で施工して汚れをガードします。しかし、別荘のような非日常を演出する場所には艶のある表情は似合いません。そのような条件をクリアしたのがナノコンポジットです。

第三の魅力は、メンテナンスのしやすさです。水でふき取ると簡単に汚れが取れ、オーナーにも気に入っていただけました。

グリコハウスは、壁に加え、屋根も白く、全体的に白色で統一しています。うっそうと生い茂る草木の中、白い建物が佇んでいる様子は、非日常的な雰囲気を醸し出し、オーナーがお持ちの芸術的な感性をうまく表現できたのではないかと思います。

結果的に、低汚染性・防藻性といった機能性、艶消し白色塗料が持つデザイン性、どちらも兼ね備えた適切な塗料を選定できたと感じています。



ナノコンポジットW塗装から11年



大阪府高槻市 T・K 様邸

Q. 施工時期はいつでしたか。

平成20年の12月頃にナノコンポジットWを施工しました。満11年は経過しています。

Q. ナノコンポジットWをご採用いただいた経緯を教えてください。

私は商社に勤めており、化成品や合成樹脂、機能材料などの様々な製品を取り扱っているのですが、その中で水谷ペイントさんとも取引があって、ナノコンポジットWの樹脂も取り扱っていたので製品の事はよく知っていました。自宅の塗り替えを考えていてどんな塗料で塗り替えるか悩んでいた当時、フッ素樹脂塗料や無機系塗料などの売り込みが家に来たのですが、ナノコンポジットWの方がセルフクリーニング機能があり、シリカを芯に使っていて無機質なので耐候性もいだろうと思ったんです。また、自分が会社でお客様にナノコンポジットWを売らせてもらっているのでも、製品の品質の良さは充分理解していましたが、その品質の良さを身を持って証明すればより自信を持ってお客様にすすめることができると思ったんです。製品の良さに惚れ込んでいることもあり、自宅の塗り替えに採用するに至りました。

Q. 施工から10年以上経ちますが、その後いかがでしょうか。

一度も壁を洗ったりなどはしたことがないので、少し黒い雨筋汚れが現れてきてはいますが、遠目で見ると気になりませんし、10年以上経った今でも白色がくすんだりせず、十分に綺麗さを保っています。右隣のお宅は私より2~3年前に白色で壁を塗り替えていましたが、もう既に雨筋汚れが黒く目立ってきているので、その違いは歴然です。左隣のお宅も家本体はナノコンポジットWで施工したらしく、私の自宅よりも早く塗り替えを行っていましたが、目立った汚れもなく綺麗な状態です。

施工してもらった際、職人さんにとても丁寧にさせていただいたのが印象的で、ここまで性能が引き出されているのは施工を丁寧にさせていただいたことも関係していると思います。

性能を実証できたので、お客様に自信を持ってすすめることができますし、製品の良さも実感できたのでナノコンポジットWで塗り替えて良かったなと思います。

隣の2~3年前に他の塗料で施工したお宅は既に壁が黒く汚れている。



特に手入れしていないが、11年経った現在でもチョーキングや汚れなどなく綺麗な白色を保っている。



サラヤ株式会社

サラヤ株式会社

代表取締役社長 更家 悠介 様

(インタビューは広報のご担当に伺いました。)

衛生に関する先進的な製品とサービスを数多く発案し取り扱うサラヤ株式会社様。その取り扱い製品すべての研究が行われるバイオケミカル研究所の床にポウジンテックスUコンIIをご採用いただいたご縁から、どのようなことをされている企業なのか、お話を伺いました。

Q. まず、会社概要と変遷を教えてください。

当社は、『衛生』・『環境』・『健康』の3つのキーワードを事業の柱とし、日本のみならず世界各国でビジネスを展開しています。

創業は1952年の戦後間もない頃。当時流行していた伝染病の予防のために日本初の薬用石けん液と専用容器を開発しビジネスを通じた社会問題の解決を目指しました。この石けん液は現在でも学校や公衆トイレなどで使われている緑色の液体石けんなので、見たことがある人も多いのではないかと思います。当社では必ずハード面とソフト面、つまり製品がいくら良いものでも正しく使われないと効果は十分に発揮できないということで、この石けん液と容器を全国に付けて回る際、ご飯の前やトイレの後は手を洗おうという標語と同時に広めていきました。これが1つ目の柱である『衛生』分野です。食品衛生や公衆衛生だけでなく、研究内容が高度な医療衛生の現場でも院内感染予防、医療機器の殺菌や滅菌に関する商品を提供しています。

業務用の薬剤などを開発している一方で家庭用製品も開発しており、その代表的な製品が「ヤシノミ

洗剤」です。開発された当時は高度経済成長期で、この頃は石油系洗剤が多く使用され、環境汚染が社会問題となっていました。当社は創業当時から植物油など天然成分を使用した製品を開発する事にこだわっており、環境

を汚さない洗剤としてヤシノミ洗剤を発売することとなります。ここから衛生だけでなく2つ目の柱である『環境』へのアプローチも始まります。

80年代に入ると、当時ボトルは使い捨てだったのですが、ボトルは石油系資源なので捨てるのはもったいないというところに着目し、石油資源とゴミの削減のため日本で初めて台所用洗剤の詰め替え用パックを発案します。当社は30年前からプラスチック問題に着目しており、詰め替え用パックは現代でも広く取り入れられる画期的な発明となりました。

当社は基本的に社会問題とその解決に応えるものを開発しています。そんな中、次に生まれたのが3つ目の柱の『健康』に関わる商品であるカロリーゼロの自然派甘味料「ラカントS」です。衛生や環境に力を入れてきた企業が食品？と思われるかもしれませんが、衛生と環境同様に当時問題となってきた生活習慣病の糖尿病患者の増加に対する解決です。糖尿病は砂糖の取り過ぎで発病します。そこで砂糖に変わる甘味料を開発することとなりました。当時既に人工甘味料はいくつかありましたが、どれも化学合成品でカロリーゼロのものは1つとしてありませんでした。先もお話した通り、当社は天然素材を使用した商品開発が基本ですので、世の中のない、天然成分でできたカロリーゼロの甘味料を作るべく様々な材料を調査し、中国・桂林で栽培されている羅漢果という果実に着目します。羅漢果は昔から漢方として使用されていたため安全性は確



緑の石けん液「シャボネット」



代表的な製品である「ヤシノミ洗剤」

認されていましたが、化学的に安全性を証明するため、研究者が桂林に赴き現地で栽培から構造解明まで研究を一から行い、日本初のカロリーゼロ甘味料の誕生となりました。羅漢果は中国政府が大切にしており国外に持ち出すことを禁止しているため、日本国内では栽培できない植物だったので現地で研究を行わざるを得ませんでした。結果的に当時貧しく羅漢果が特産物だった桂林の経済発展を助けることとなり、今では羅漢果の栽培が一つの大きな収入源となっています。この自社の研究開発と共に途上国の発展に貢献したことは、現在取り組んでいるBOPやSDGs活動に繋がっていると思います。

Q. SDGs活動をとっても熱心に行っておられますが、きっかけはなんだったのでしょうか。

きっかけはヤシノミ洗剤でした。30年以上の実績から「環境にやさしい」が代名詞の商品でしたが、あるとき原料であるヤシの油がボルネオの生態を破壊しゾウなど動物の住処を奪う原因になっていると指摘されました。これをテーマとして取り上げるテレビ番組からコメントを求められたのですが、視聴者にネガティブな印象を与えることは確実でした。当初は断ろうとしましたが更家社長は、「当社は当社から原料を買っているのですその先の状況は初耳である、知らなかったことはきちんと知らないと言い、その問題に対してサラヤはこうしていきたいというコメントを出そう」ということでオファーを受けることとなりました。しかし結局肝心なところが放送されず炎上騒動になってしまいました。このことがきっかけで本当にボルネオの環境問題はすべてヤシノミ洗剤が原因なのか調査すべく、現地へと向かいます。結果、環境問題の原因であるヤシの油はパーム油であり、食用85%、工業用15%の原料として使用され、世界中がこの問題に関わっていることが判



日本初の天然素材のみで作られた
カロリーゼロの甘味料「ラカントS」

明しました。工業用の中でも石けん・洗剤に使用されているパーム油の割合は数%、さらにそのほとんどは大手製品が占めることがわかりました。このことから当社は指摘されるパーム油を他の油に変えて製品をつくる

こともできましたが、更家社長はパーム油を使っているのは人間全員だからこの問題から逃げるのではなく、各専門家と協力して多角的に解決しようと判断しました。そこでヤシノミ洗剤の売上の1%を現地に寄付することを始め、自分達の商品と社会問題を繋げ、そして消費者を繋げることを行いました。このとき、さながら環境団体のように精力的に活動していたことと、世の中がエコロジーに興味を示し始めた流れから、当社の名前が注目され取り上げられるようになりました。



Q. 現在はウガンダに対するSDGs活動に力を入れておられますが、数ある国の中で何故ウガンダなのですか？

いくつか国の候補はあったのですが、交流のあったユニセフとどの国を支援すればよいか相談したんです。そのときに薦められたのが、内戦が終わり情勢も落ち着いてきて国が衛生に力を入れようとしているウガンダでした。

ウガンダは貧しく、病院の衛生でさえほとんど整っていない状況でした。そのため日本で作った薬剤は高く買えない、そこで、現地で会社を設立して雇用を興し現地で生産すればビジネスが生まれ衛生環境も良くなると考えました。現在ではサラヤの原点である手洗いの普及活動「100万人の手洗いプロジェクト」などを推進し、衛生環境の向上と共に現地の人達に独立を促す支援を行っています。



『株式会社植松塗料店』

北海道紋別市



代表取締役社長 植松 正樹 様

Q. 社歴を教えてください。

私の祖父と父が昭和37年に創業し、昭和47年に設立しました。私は3代目社長になります。

紋別の本社に始まり、昭和44年に札幌支店、昭和50年に北見支店、昭和54年に帯広営業所を開設しました。

Q. 業態を教えてください。

取り扱い塗料としては全支店を通して建築塗料が9割を占めます。残りは、紋別と北見では漁船用の塗料も取り扱っています。

Q. 社長に就任されてから特に苦労した事などはありますか。

2019年7月に就任し、まだ就任から3ヶ月ですから苦労というよりは、分からないことだらけのため、会長にサポートしてもらいながら日々頑張っています。その中でも、やはり責任が重いなという感じはしています。

Q. 御社にとっての最近のニュースはありますか。

社長の交代と同時に足並みを揃えて札幌支店長と北見支店長も交代となりました。

北海道は広いので、各地域でお客様の求めるものや塗装条件など違いがあります。基本的に仕事のやり方などは営業所ごとに任せているのですが、営業所ごとに地域に根ざした経営を大切にしていきたいと思っています。お客様のご要望にしっかりと応えし提案できるよう各営業所役員一同協力して頑張っていきたいと考えています。

Q. イベントを主催するなど、何か独自で取り組まれていることはありますか。

毎年2~4月の間に展示即売会を各営業所単位で行っています。北海道は雪が溶けてから本格的な塗装シーズンが始まります。そのタイミングにあわせて札幌は2月、帯広は3月、紋別は北見支店と合同で4月頃にメーカーに協賛していただき、お客様に来てもらうスタイルで毎年開催しています。規模としては10~15社のメーカーや商社が出展しており、各会場100~200人ほどが来場され、中にはお祭り感覚



紋別本社社屋



北見支店社屋



札幌支店社屋



帯広営業所社屋

で家族で来られる方もいます。顧客数は札幌が最も多く、今までは札幌社屋で行っていたのですが、規模が大きくなってきたので数年前からは近くの会館を借りて開催するようになりました。

また、毎年年初には当社全社員とメーカーの営業担当の方々を呼んで新年会を行っています。

Q. 同業他社と差別化していることはありますか。

同業他社とはお互いの得意・不得意な部分を協力しあって共に繁栄していければと考えています。

それよりは今の時代はホームセンターやネット販売の価格競争と差別化するため、社員教育に力を入れ、社員の間味や知識の向上を大切にしたいと思っています。そのため、メーカーの勉強会には積極的に参加するようしており、営業担当者の普段のお客様とのやりとりについてもしっかりと目を光らせるようにしています。

また、今取引のあるお客様を大切にし、地域密着型を心掛けています。

Q. 水谷ペイントとのお付き合いはいつから始まったのでしょうか。

最初のきっかけは、先々代の祖父が塗料販売店に勤めており、その頃に水谷ペイントさんと取引があったそうです。独立してからも水谷ペイントさんの担当者との個人的な付き合いがあったので、そこから始まり、今に至るようです。当時はラッカーを主に取り扱っていたそうです。



展示会の様子



冬に砕氷船として活躍するガリンコ号Ⅱ

Q. 水谷ペイントへのご意見などございますか。

PSマイルドSコートは仕上りの艶が良いと好評ですが、北海道の屋根は艶消しが増えてきています。そのため、PSマイルドSコートも艶調整ができればいいなと思っています。艶調整ができれば金属サイディングにも使えるようになりますので。あとは、価格の面で頑張ってもらえたら嬉しいです。品質の良さには定評がありますので、それを活かして今後も新製品を提供していただきたいと思います。

Q. 社長のご趣味はなんですか。

最近韓国ドラマです。妻に薦められて見はじめましたがおもしろいですね。特に歴史ものが好きです。

あとは、最近ほとんど出場できていませんが、犬を飼っているのでフリスビーの大会に参加していました。今は3匹飼っていて、多い時は5匹飼っていました。毎日犬の散歩がてらフリスビーで遊ぶのが日課です。

Q. 紋別の見所を教えてください。

季節としては冬場が一番見所が多いと思います。紋別地区ですと、毎冬流水が流れてきますのでそれを見に海辺へ行くのも面白いですし、流水を割って進むガリンコ号やクリオネが有名ですね。通年ですと港の方にアザラシが見られるとっかりセンターや大きなカニの爪のモニュメントもあります。魚介類もおいしく、サロマ湖では牡蠣やホタテ、シマエビなどの養殖を行っています。



大きなカニの爪のモニュメント

『有限会社グッドジョブ』

東京都東村山市

代表取締役 金澤 伸也 様



Q. 社歴と業態を教えてください。

2001年10月に創業し、2002年10月に有限会社グッドジョブとして設立しました。

最初は古い一軒家を借りて事務所兼資材置き場にしていましたが、1年後の2002年に資材置き場も兼ねた80坪の場所に20坪のプレハブを建てて移転し、10年間その土地で経営していました。ショールーム型にしたかったので2014年に現在の場所に移転しました。

外装の他に内装や水まわりのリフォームも取り扱っており、割合としては塗装：その他の工事で8：2～7：3くらいです。外壁塗装を受注する際、トイレや浴室も診断してほしいという依頼があり、最初は知り合いに頼んでいましたが、すべて自社で請負いたくリフォームも行うこととなりました。外壁のみ施工したお客様にも、内装・水まわりリフォームのご案内のDMを必ずお送りするようにしています。

Q. 会社を設立されるまではどのような業種に携わっておられたのですか。

独立するまでは塗装関係の会社で勤務しており、同時にロードレーサーも兼務していました。ロードレーサーの活動にはバイクの部品や遠征費用など何かとお金がかかるのでスポンサーが必要なのですが、勤務していた塗装関係の会社の社長や上司が理解のある方々で、ロードレーサーとしての活動も支援してもらっていました。

ロードレースは20歳から始めて、国際A級に昇格し、全日本ロードレースの250ccクラスに参戦していました。2年間、全日本ロードレースに出場しましたが、27歳でロードレーサーは引退しました。

それからは塗装関係の会社で頑張っていたのです

が、職人ばかりの会社のため営業や事務的な管理などが出来る人がいなかったもので、それらの仕事は職人業と兼務しながら私がすべて担当していました。今思えば、このような経験が知らないうちに経営を行うための勉強になっていたと思います。

30歳までこの会社で働いて独立することとなりました。

Q. 苦労されたこと、大変だったことはなんですか。

やはり創業当時は何事も手探りなところはありましたね。ハイエースに乗っていたので、赤・黒・黄・白の4色のペンキだけを乗せて電話帳を見て営業に回ったり、チラシを配ったりしていました。ロードレースだけでは食べていけないので、そういったレースを現役で頑張っている後輩を職人に仕立てて現場を回したりもしていました。レースに打ち込んでいる人は何事にも真剣に取り組む人が多いので、職人仕事もみんな一生懸命に取り組んでくれて、安心感がありました。

当時はインターネットの普及が進んできて、ネットでものの売買がされ始めた頃だったのですが、これに目を付けてネットで「塗装」を売ってみようと思ったんです。早速パソコンスクールに通って、自分でホームページを作りました。各メーカーの製品名をいくつか記載していたのですが、当時は各メーカーもホームページにはそこまで力を入れていないような状態だったこともあり、製品名で検索すると私のホームページが1番に出てくるようで、日本全国から月10件、多い時は30件ほど問い合わせが来るようになりました。流石に日本各地には行けないので、対応地域を関東のみに絞りました。

その後ホームページがどんどんと普及してきたの

で、現在は地域密着型に内容を作り変えて、地域の方向けのイベントや相談会を積極的に行う形態になりました。

Q. 御社独自でされていることや強みなどはありますか。

去年、屋根の撮影用にドローンを導入しました。おおよそですが積算ソフトも入っていて、アプリで安心して飛行運転できるタイプで依頼があればすぐに対応できるのでとても重宝しています。

独自のやり方としては、常に先の事を考えて行動するようにしています。例えば、経営を行うにあたってこれからのことは10年スパンで考えていて、今ですと自分が50歳になるまでに支店を出すことも視野に入れて構想を練っています。

塗装工程に関して、計画的に決まった時間の中でどう仕上げていくか逆算して考えるようにしています。決まった時間の中で計画的に物事を進めていくやり方や、常に良い状態をキープしていきたいという点はレースでも共通するので、私の働き方に関する考え方の根底にはやはりレースでの経験で培ってきたものが活きているんだと思います。



本社社屋と社屋の内装の様子

Q. 最近起こった御社にとってのニュースなどは何かありますか。

グッドペインティングカラーの第20回と第21回で優秀賞を受賞しました。因みに、どちらも水谷ペイントさんのナノコンポジットWで施工した物件になります。

基本的に作品として残るものをお客様に提供して行きたいと考えているので、受賞できて嬉しかったです。

Q. 水谷ペイントとのお付き合いはいつから始まったのでしょうか

2014～2015年頃だったと思います。当時各メーカーがラジカルについて謳っている製品を出していて、ラジカルが何なのかを調べてみると、昔からラジカル制御技術を使用しているナノコンポジットWに行きついたんです。当社は3分艶の塗料をメインで使用しているので、この頃にナノコンポジットWを使い始めた事がきっかけでした。

Q. 水谷ペイントへのご意見やご要望をお聞かせください。

今後まったく違うもの、他社にないものを作ってほしいですね。あとは、勉強会などで塗装店に向けた企画、例えば、今更聞けない見積りや塗料の使い方などを講習テーマにしてもらえたら面白いんじゃないかと思います。



屋根基材の撮影に使用のドローン

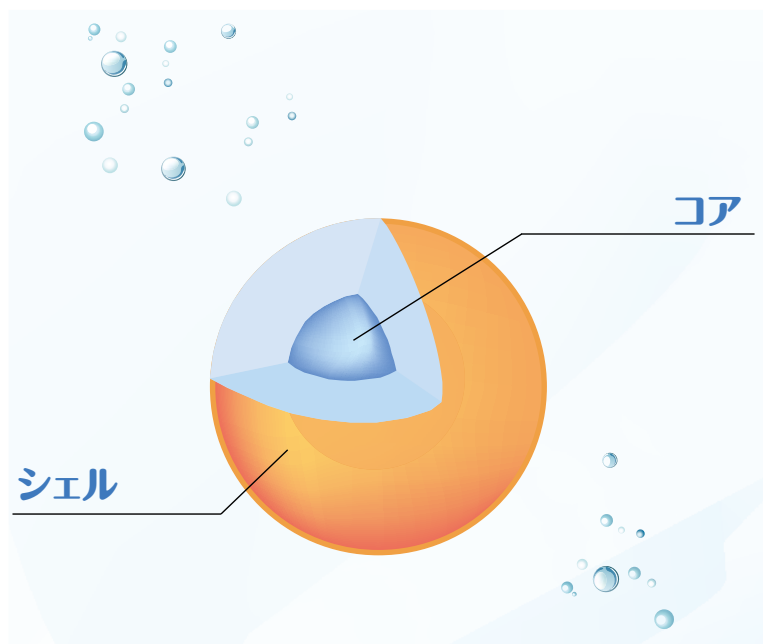
水系カスタムシリコンが生まれ変わる!?

来年、水系カスタムシリコンが水系カスタムシリコンⅡとして生まれ変わります。従来のコアシェル技術では、安定した性能を提供して参りましたが、水系カスタムシリコンⅡは、さらにナノテクノロジーを導入することで、より優れた耐候性を発揮いたします。

新たな技術「ナノコアシェル構造」

硬く耐候性に優れる「コア」を柔らかく付着に優れる「シェル」で包み込んだ構造をコアシェル構造といいます。シェル部分同士が柔らかく融合しやすいため造膜する際に必要な添加剤(性能を下げてしまう)を減らすことが可能となります。コアシェル構造により有害物質の量とコストを抑えつつ、性能を上げることが可能となります。

この従来までのコアシェル構造を小さくコントロール(ナノテクノロジー)することで、より多くの添加剤を減らし安定した性能を発現します。



※旧製品と新製品は混合できません。ご了承願います。

詳細は2020年新製品発表会にて発表いたしますので、ご参加よろしくお願ひ申し上げます。

水谷ペイントの水系屋根用塗料のラインナップ

製品名	耐久性	設計価格
水系パワーフロン	12~16年	3,500円/㎡
ルーフピアニ	10~14年	2,600円/㎡
水系シリコン	10~13年	3,000円/㎡
水系ナノシリコン	9~12年	2,400円/㎡
水系カスタムシリコンⅡ	7~9年	2,000円/㎡
水系カスタムシリコン	6~8年	2,000円/㎡

※耐久性はキセノンランプ式促進耐候性試験からのデータを基にした数値です。参考値としてお考えください。

※実際には様々な塗膜劣化因子や、立地条件、周辺環境、基材・塗装・乾燥条件・色などにより異なります。

TOPICS

2020年 パートナー施工店様勉強会・新製品発表会のお知らせ

今年も2月よりパートナー施工店様勉強会・新製品発表会を開催致します。皆様には有益な情報を発信して参りますので、お誘いあわせの上、是非ご参加ください！詳しい内容は別途ご案内申し上げます。

開催予定日程・場所

会場		日程
札幌会場	札幌コンベンションセンター	2/20(木)
仙台会場	日立システムズホール	3/13(金)
茨城会場	茨城県総合福祉会館(予定)	3/12(木) 予定
埼玉会場	ワークヒルズ羽生	2/13(木)
東京会場	アットビジネスセンター東京駅八重洲通り	2/14(金)
中部会場	グリーンパレス春日井(予定)	3月 予定
静岡会場	静岡ポリテクセンター(予定)	3月 予定
大阪会場	エル大阪 南ホール	3/4(水)
兵庫会場	ウィズあかし	3/3(火)
岡山会場	コンベックス岡山	3/5(木)
広島会場	広島県産業技術交流センター	3/6(金)
山口会場	山口県セミナーパーク	3/10(火)
福岡会場	福岡県中小企業振興センター	3/17(火)
熊本会場	熊本市流通情報会館5F(第一研修室)	3/18(水)

井上春成賞委員会より感謝状をいただきました。

当社は、2007年に「ナノコンポジットW」が井上春成賞を受賞して以来、井上春成賞委員会を支援しており、2019年7月18日(木)感謝状をいただきました。



塗装実績



水谷ペイントは、用途や目的に応じた、建築用塗料で
皆様の生活のさまざまなシーンに対応しています。
弊社の製品を使用した塗装実績の一部をご紹介します。

WEST VILLA VALLEY (岩手県)

壁：ナノコンボジットW
施工：有限会社岩淵塗装様



あえりあ遠野 (岩手県)

壁：ナノコンボジットW
施工：有限会社岩淵塗装様



岸田塗料株式会社 (大阪府)

壁：ナノコンボジットW



工場 (滋賀県)

床：ポウジンテックス#8000



自動車修理工場 (滋賀県)

床：ポウジンテックス#8000



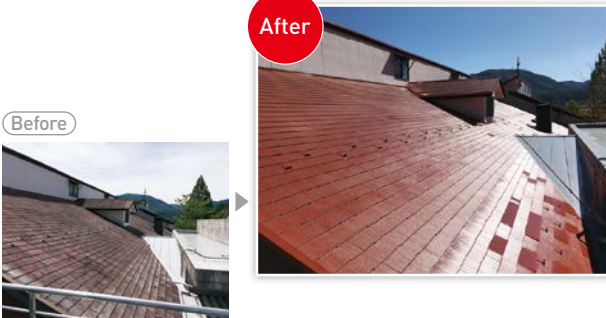
テラル株式会社 講堂 (広島県)

床：ポウジンテックス#7700H



クヴェーレ吉和(広島県)

屋根：エポックマイルドシーラー、バイオマスR-Si
施工：有限会社アクティブ横尾様



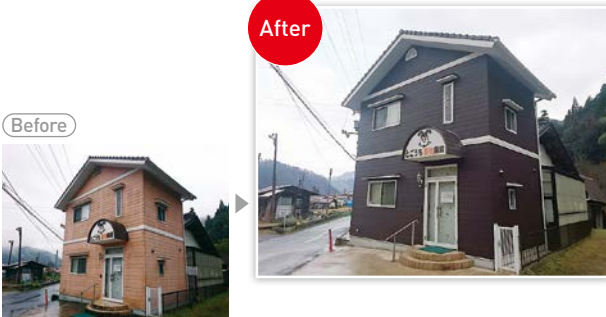
戸建住宅 N様邸(広島県)

屋根：パワーシリコンマイルドⅡ
施工：有限会社新広島塗研様



戸建住宅 T様邸(広島県)

壁：ナノコンボジットW
施工：有限会社芸備塗装様



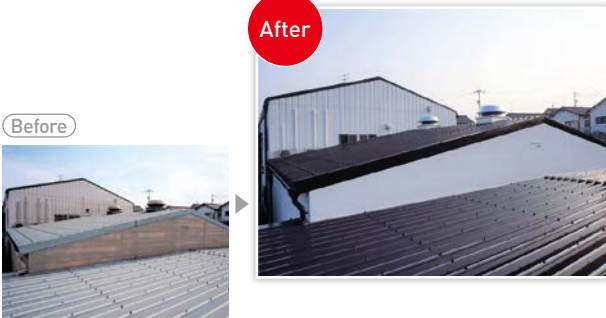
戸建住宅 S様邸(広島県)

壁：ナノコンボジットW
施工：有限会社芸備塗装様



株式会社丸暉商店(熊本県)

屋根：快適サーモSi 壁：ナノコンボジットW
施工：有限会社西島塗装様



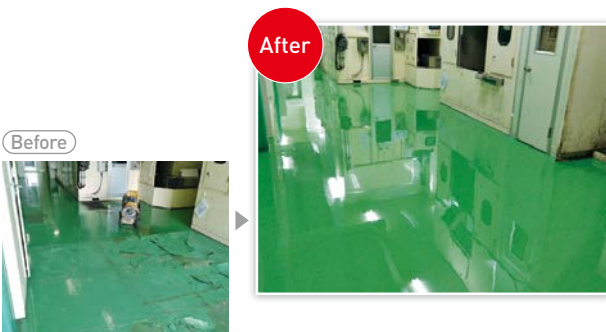
久泉公民館(福岡県)

屋根：バイオマスR-Si 壁：ナノシリコンW
施工：有限会社中村塗装工業様



工場(栃木県)

床：ポウジンテックス#8000



戸建住宅 M様邸(広島県)

壁：ナノコンボジットW
施工：有限会社芸備塗装様



新築工場床(福島県)

床：ボウジンテックス#8000
施工：山田塗装有限会社様



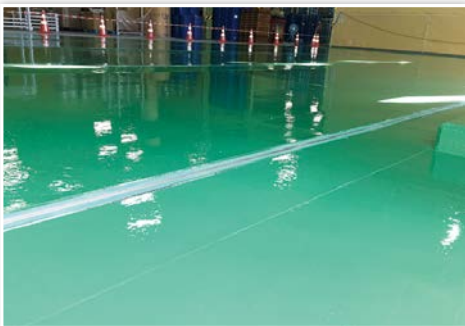
シャンホールド並木(福島県)

壁：ナノコンボジットW、シエル(青い部分)
施工：株式会社井戸川塗装様



工場床(福島県)

床：ボウジンテックスエポワイド



運送会社(宮城県)

屋根：ルーフマイルドSi



共同物流サービス倉庫(青森県)

屋根：PSマイルドSコート



店舗(福島県)

屋根：パワーシリコンマイルドII
壁：ナノコンボジットW



工場外壁(福島県)

壁：ナノコンボジットW
施工：株式会社咲田塗装様



老人ホーム(福島県)

屋根：バイオマスR-Si
施工：有限会社白土塗装様



豊橋市駅前大通公共駐車場第1A工区(愛知県)

床：ポウジンテックスMMA、ポウジンテックス#8000



戸建住宅(三重県)

屋根：水系ナノシリコン-RN
施工：明彩塗装様



老人ホーム(三重県)

屋根：ルーフピアノ
施工：垂坂塗装様



シグナルヒルズ(東京都)

壁：ナノコンポジットF



綱島マンション(神奈川県)

壁：ナノコンポジットW
施工：株式会社大英塗装店様



戸建住宅 N様邸(広島県)

壁：ナノコンポジットW
施工：有限会社芸備塗装様



エクセルシオール オオガ(大分県)

壁：ナノシリコンW
施工：井上塗装様



日本通運 大分物流センター(大分県)

屋根：快適サーモBio
施工：株式会社麻生塗装様



好評発売中！



世界初

『System M』採用！水系屋根用2液型屋根用塗料

ルーフピアニ



社報 菱みず Vol.81

〈発行日〉2020年1月1日 〈編集人〉経営企画室 山田 和由

〈発行所〉水谷ペイント株式会社 大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151 FAX 06-6393-1101